

表B-14.自己診断結果とヒヤリハット体験時の心身・意識の状態(看護職A)

	可逆性疲労	残存疲労	慢性疲労	過労(病気の疑い)	病氣治療
1.気付かなかった	8	8	1	0	0
2.大丈夫と思った	11	4	1	1	0
3.危ないと思っていなかった	3	1	1	0	0
4.安易に考えていた	4	6	0	0	0
5.あまり深く考えなかった	7	3	1	0	0
6.体のバランスを崩した	2	1	0	0	0
7.よく見えなかった	1	1	0	0	0
8.全然忘れていた	4	2	1	0	0
9.無意識に手が動いていた	3	5	0	0	0
10.やりにくかった	1	2	0	1	0
11.見落とした	10	7	0	0	0
12.手や体が思うように動かなかった	1	0	0	0	0
13.全く知らなかった	0	1	0	0	0
14.他のことを瞬間考えていた	2	1	0	0	0
15.事実のとらえ方が悪かった	3	1	0	1	0
16.連続作業で疲れたかった	7	2	1	0	0
17.ちから負けした	1	0	0	0	0
18.かんちがいした	6	2	0	0	0
19.速さに着いていけなかった	0	0	0	0	0
20.頭がイライラしていた	0	0	0	0	0
21.心配事に気をとられたかった	0	2	0	0	0
22.思い出せなかった	3	0	0	0	0
23.聞き取れなかった	1	0	0	0	0
24.その他	11	7	0	0	0
合 計	89	56	6	3	0